

家庭教育支援チームの設置状況等に係る主な取組例

【平成23年度 市町村生涯学習推進体制に関する調査から】

| 市町村名 | | 家庭教育支援チームの設置状況 | | | | |
|------|------|---|-----------|---|----------------------------|--|
| | | 設置している | | | 設置していない | |
| | | メンバー構成 | 有訪問 無の | 支援具体例 | 重点的支援例 | 支援具体例 |
| 1 | 軽井沢町 | | | | | ・来入学児保護者説明会時における食育パンフレット配布及び町栄養士による講話(早寝早起き朝ごはん) |
| 2 | 立科町 | | | | | ・児童館等で乳幼児の保護者向けに子育ての悩みなどを保健師や栄養士から指導助言 ・教育相談員による教育相談 ・赤ちゃん教室、離乳食教室等々 |
| 3 | 上田市 | | | | | 子育て支援に関しては、子どものライフステージごとにそれぞれの担当課が実施。 ・健康推進課:病気の早期発見や保健指導、検診時の育児相談、情報提供による育児不安の軽減、発達支援が必要な親子を対象とした定期的な講座等 ・子育て支援課:子育ての中の親の孤立・不安解消と親の交流の促進を図るため、児童館・児童クラブでいつでも専門職員が子育てに関する相談に応じる ・公民館:子育て通信学級(第1子を持つ家庭に出生から3歳になるまで、月1回葉書で子育てについての情報を提供する育児学習通信)、子育て応援講座、親子ふれあい広場の実施 など |
| 4 | 長和町 | | | | | ・のびっこクラブを保健・福祉担当課で実施 ・託児による母親のための講習・講座等 ・裁縫教室・おやつ教室・体操教室・読み聞かせ等 |
| 5 | 青木村 | 学校、保育所、子育てグループ、社会福祉協議会、青少年育成団体、大学生グループ | | | ・家庭教育支援の取組として、教育5か条の策定、周知 | |
| 6 | 岡谷市 | | | | | ・地域子(己)育てミニ集いを地区毎に立ち上げ、子どもと親が共に健やかに成長できるよう、地域で子育て中の親(親子)を支援し、親同士の交流や親子のふれあいの場の充実を図り、安心して子育てができる「子育て土壌づくり」に努めている |
| 7 | 諏訪市 | | | | | ・各行政の担当部門での支援 |
| 8 | 茅野市 | | | | | ・家庭教育センターという名の施設で、子育て講座事業と相談事業(家庭教育相談・教育相談・女性相談)を行っている |
| 9 | 下諏訪町 | 保健所、子育てグループ、子育て支援センター、社会福祉協議会、育成会、青少年育成団体 | | | | |
| 10 | 富士見町 | | | | | ・乳幼児家庭教育学級(6月～10月/全10回)を開催 ・特定非営利活動法人(NPO法人) ふじみ子育てネットワークと協働して、子育てひろば「AiAi」(あいあい)を運営 |
| 11 | 駒ヶ根市 | | | | | ・家庭児童相談員・教育相談員・保健師等の訪問により、家庭教育支援を実施している。 |
| 12 | 飯田市 | | | | | ・栄養士が朝食カード(朝食摂取実態把握アンケート)を市内の全保育園、幼稚園、小中学校に配布、回収、分析し各学校へ報告。個人指導の体制も整えている。 |
| 13 | 松川町 | | | | | ・保小中と行政が連携し、個別の事例に応じてカンファレンスを行い支援体制をつくり、それぞれの立場(役割分担)で支援を図っている。特に、教育指導専門員による小中学生の保護者を対象とした子育て相談の場を設けて支援をしている。 |
| 14 | 高森町 | ・支援センター ・教育相談室職員 | ○ | ・依頼のあった家庭への訪問 ・保育園児の発達の不安 ・新生児の対応 | ・妊娠期から保・小・中へと連携していく支援体制の確立 | |
| 15 | 阿南町 | ・学校養護教諭 ・保育園長 ・教育長 ・学校長 ・保護者 | | | | |

| 市町村名 | | 家庭教育支援チームの設置状況 | | | | |
|------|------|---|-----------|--|---|---|
| | | 設置している | | | 設置していない | |
| | | メンバー構成 | 有訪問 無の | 支援具体例 | 重点的支援例 | 支援具体例 |
| 16 | 根羽村 | ・家庭教育学級 ・ひよこ学級 | | | ・仲間づくり ・情報提供 | |
| 17 | 泰阜村 | 区長会長、老人クラブ連合会長、商工会長、民生児童委員会、安協支部長、赤十字奉仕団委員長、警察駐在所長、消防団長、公民会長、社会教育委員長、JA事業所長、郵便局長、教育委員長、学校長、教育長、PTA会長、保育所長 | | | | |
| 18 | 松本市 | | | | | ・支援チームを設置していないが、保育士資格、養護教諭資格を保持する相談員を配置し、都度相談に応じている。 ・子育てグループのネットワークや育成会、補導委員他青少年育成団体がお互いの連絡、連携を取り合いながら家庭教育支援を行っている。 |
| 19 | 塩尻市 | 行政(福祉、教育、健康づくり)、学校、幼稚園、保育園、医療機関、家庭 | ○ | それぞれの家庭に応じた支援(福祉、教育、健康づくり)を行っている | ・年中児(4～5歳児)を対象に、市内保育園・幼稚園に年2回出向き「元気っ子相談(集団遊び、保護者相談)」を行っている | |
| 20 | 大町市 | 教育委員会(学校教育課(登校支援指導員、学校教育指導員)、小中学校、幼稚園)、子育て支援課(家庭相談員、保育園、家庭児童相談室、児童クラブ、子育て支援センター、児童センター、心身障害児母子通園訓練所「あゆみ園」)、福祉課、中央保健センター、児童相談所、大北圏域障害者総合支援センター「スクラム・ネット」 | ○ | 就学についての相談・指導・支援、子どもとその家族に対する総合的支援、療育事業、未就園児へのフォローアップ事業、療育手帳、地域支援、タイムケア、補装具等の補助、新生児訪問、育児支援、療育指導や総合的な相談 など | ・子どもとその家族に対する総合支援(経済的な面も含め) ・就学についての相談・指導・支援 ・療育についての相談 | |
| 21 | 麻績村 | ・教育関係(小・中・特別支援学校) ・保育関係(保育園) ・医師 ・保健師 ・学識経験者 | | | ・保護者等の悩み相談 ・家庭への啓蒙活動 | |
| 22 | 山形村 | 教育相談員、保健師、療育コーディネーター、特別支援学校長 | | | 巡回教育相談 | |
| 23 | 安曇野市 | 元保育士1名 主婦 2名 | | | ・子育て情報紙の企画、発行 ・市内子育てサークル出張講座 ・家庭教育講演会の企画、実施 | |
| 24 | 長野市 | | | | | ・市内各学区PTA主催で、家庭教育に関する講座やディスカッションをする機会を設けてもらうように、市校長・教頭会・市PTA連合会等を通じて啓発を行うと共に、そうした機会を設けてもらったPTAに対しては報償金を支出している |
| 25 | 坂城町 | 学校長、育成会長、PTA会長、学校生徒、町有識者 | | ・通学合宿支援 | | |
| 26 | 木島平村 | 家庭児童相談員、教育指導主事、保健師、広域支援コーディネーター、スクールカウンセラー、教育委員会 | ○ | ・就学前児童に対して、今後の対応について話し合った。 ・不登校生に対して、本人家族との相談を行った。 | ・幼年期における子どもの家庭支援 | |
| | 合計 | 設置市町村数 | | 15 | | 未設置市町村数 62 |